

Associate nurse

准看護師課程

沿革

本校は、はじめ八代市医師会立の准看護婦養成校として昭和29年に発足し、多数の准看護師を送り出してきました。また、平成6年、新たに「看護婦2年課程」(平成14年3月「看護師2年課程」と改称)も併設。これにより、准看護師から看護師までの一貫教育が可能となりました。



School event

学校行事

立志式では、自分の看護に対する意思を皆の前で発表し准看護師になるという決意を胸に頑張っていくことを誓います。その後、2年生と交流する時間では、実習や学習方法の情報交換ができ有意義に過ごすことができます。



入学式



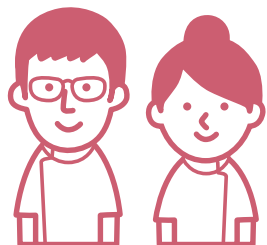
卒業式



立志式



立志式



Training presentation

実習発表会

実習で学んだことをまとめ、同級生や後輩の前で発表します。質疑応答や意見交換もあり、看護学生みんなで看護について考える良い機会です。



Class in session

授業・演習風景

授業では専門的なことを習うので大変なこともあります。医師会会員の医師・臨地実習先のスタッフ・専任教員など、親切に対応して下さるので安心して学ぶことができます。演習では、グループで協力して取り組むことで、看護技術も楽しく身につけることができます。

MESSAGES 卒業生・在校生からメッセージ



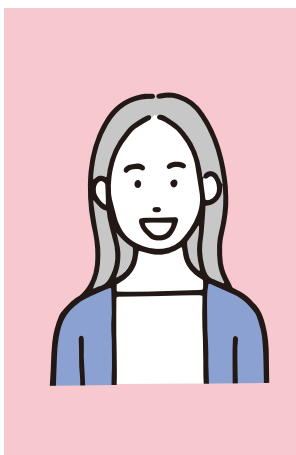
第66期生

令和2年度卒業 K. N

患者さんと家族に寄り添い病気と戦っている患者さんを「助きたい」

私は、幼い頃、祖母を病気で亡くしました。祖母が病院に入院している時、看護師さんが食事や清潔援助を嫌な顔一つせず、大変ながらも笑顔で看護してくれていました。

私たち家族にも親切に接してくれており、患者と家族に目を向けて寄り添ってくれる看護師さんが輝いて見えました。その看護師さんに憧れて私も看護師になって患者さんと家族に寄り添い病気と戦っている患者さんを「助きたい」と、心に決め八代看護学校に入学しました。准看護師課程での学校生活は初めはわからないことだらけでしたが、少しずつ専門的知識、技術を学んでいきました。覚えることが多く、大変でしたが、分かりやすく教えて下さる先生や仲間がいたからこそ、2年間頑張ることができました。今では准看護師として病院で働きながら、2年課程に通っています。優しい先生方に教わりながら切磋琢磨して頑張ります。



第68期生

令和3年度入学 M. H

看護師の資格を持っていれば、介護の現場でも凄く強みになると思いました

私は高校生の時、介護士の資格を取りました。そのまま介護施設に就職しようとも思いましたが、母の勧めで看護師という仕事に興味を持ちました。

介護士の資格だけでは対応に限りがあると聞き、看護師の資格を持っていれば、介護の現場でも凄く強みになると思いました。

今はまだ看護の専門的な知識や技術を勉強し始めたばかりですが、看護の勉強はとても興味深いと感じています。

これからテストや実習などいろいろ大変だとは思いますが、一生懸命がんばって准看護師の資格を取得しようと思います。